



さびを落とし塗装し直されたC57の動輪  
＝愛岐トンネル群保存再生委員会提供

# トンネル群を公開

## 旧国鉄中央線 6日まで

### C57の動輪お披露目

明治時代の開通当時のまま春日井市に残る旧国鉄中央線のトンネル群の一般公開が始まった。6日まで。

車C57の動輪一对は、今回がお披露目となる。

市民の寄付によるナショナルトラスト運動で一帯を

1月に設置された蒸気機関

取得したNPO法人「愛岐

トンネル群保存再生委員会」が、廃線跡を散策路として整備し、毎年春と秋に公開している。新たな目玉となるC57の動輪は直径1・75メートル、幅1・28メートル、重さ2・8トン。自転車のペダルをこぐと動輪が回る装置により、他に見られない「動態展示」を実現した。

動輪の回転数をカウントし、旧中央線の名古屋駅か

らどこまで進んだかを示す地図も設置。ペダルをこぐのは中学生以下を優先する。片道1・7キロの場内では軽食や弁当の販売もある。

公開は午前10時から午後3時（入場は午後2時）まで。雨天中止。JR中央線の定光寺駅近くに受け付けテントを設置する。駐車場はない。見学科は100円（保険料込み、小学生以下は無料）。歩きやすい靴がおすすめ。問い合わせは事務局（080・9492・5458）へ。（松下和彦）